

ボランティア活動の魅力をたっぷりお届け！

いせボラにゅーす

No.6

発行 伊勢市ボランティアセンター 2026 年 10 月

支えたい気持ちを力に変える！

伊勢市災害ボランティアセンター

伊勢市災害ボランティアセンターは、災害時に被災者支援活動を行うとともに、平常時から災害時に備えて活動する常設型の組織です。伊勢市と伊勢市社会福祉協議会が関係機関・団体と協力しながら設置するもので、伊勢市ボランティアセンターに併設しています。

平常時の活動

- 関係機関・団体等とのネットワークづくり
- 災害ボランティアセンター設置・運営訓練
- 人材育成のための研修会 など

「もしも」に備えた
災害支援体制づくり

災害ボランティア入門講座（令和8年9月19日開催）



災害ボランティアの基礎知識や活動の心得のほか、実際に被災地でボランティア活動をした方から体験談をお話いただきました。

▶▶▶ 災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催します！

支援する人、支援を求める人。その間をつなぐのが、災害ボランティアコーディネーターです。

詳しくはこちらから ▶▶▶



災害時の活動

- 地域住民の困りごと（ニーズ）の把握
- ボランティアの受け入れ・マッチング
- 必要な資機材の貸し出し など

復旧・復興に向けた
ボランティア活動支援

さまざまな災害ボランティア活動があります



がれきの撤去



泥だし



室内清掃



物資の
仕分け



吹き出し



活動に必要な
準備について

伊勢市ボランティアセンター

〒516-0076 伊勢市八日市場町 13-1
（伊勢市社会福祉協議会福祉センター1 階）

TEL 0596-63-6370 FAX 0596-27-2415
E-mail ise-vc@mie.email.ne.jp

地域貢献登録企業のご紹介～企業の「得意」を活かして～



代表取締役 森田成峰氏

住生活のお困りごとを解決します！
有限会社アットホーム

「売れない」と、決めつけていませんか？空き家には、可能性がたくさんあります。
お一人で決める前に、その可能性を一緒に探してみましょう。
意外と解決方法は近くにあったりします。

Q 地域貢献活動を行っていいと思ったきっかけは？

A 不動産業を続ける中で、空き家の問題は不動産だけでなく、さまざまな地域課題につながっていることを実感しました。この大きな課題に向き合うべく、これまで培ってきた知識や経験を活かし、地域のために役立てたいと考えたことが活動のきっかけです。これまで生まれ育った地域への恩送りとして、空き家を通じて人と地域をつなぎ、地域の未来に貢献できる活動をこれからも続けていきたいと考えています。

Q ふくしの学校で実施した「空き家勉強会」って？

A 「空き家相談会」が個別の空き家の悩みや問題について相談する場であるのに対し、「空き家勉強会」は、地域の皆さんに空き家について正しく知っていただき、将来空き家で困らないために学ぶ場です。問題が起きてから(事後対応)相談するのではなく、問題になる前に知識を持ち、家族や地域で考えるきっかけをつくること(事前対応)を目的としています。「相談する場所」ではなく、「知る・分かる・考える・備える・分かち合える場所」。それが私たちの空き家勉強会です。



Q 今後の展望は？

A 今後は、空き家勉強会を地元地域だけでなく、全国のさまざまな地域へ広げていきたいと考えています。そのためにも、講師として声をかけていただけるよう、自分自身が空き家について学び続け、知識と経験を積み重ねていきます。空き家について「知る・分かる・考える・備える・分かち合える場所」の機会を、一つでも多くの地域へ届けていくことが今後の目標です。

地域貢献活動や登録に関するご相談は伊勢市ボランティアセンターまで

企業の「したいこと」と地域の「してほしいこと」をつなぎ、地域の課題を地域のみんなで解決することを目的に、市内で地域貢献活動に取り組んでいる企業(または事業所等)を対象に「企業登録」を行っています。



どんな活動事例
があるの？